

平山さん、サッカー教えて

元日本代表
招き教室



シュートの基本技術などを指導した平山相太さん(右)＝山形市・アバンツァーレジュニアサッカークラブ専用コート

山形

サッカー元日本代表の平山相太さん(36)を講師に招いたサッカークリニックが9日、山形市のアバンツァーレジュニアサッカークラブ専用コートで開かれた。子どもたちがシュートの基本技術などを学んだ。

同クラブが主催し、会員など山形市内外の小学4～6年生約30人が指導を受けた。パスを受けてのシュート練習やミニゲームが行われ、平山さんは「足首を固定してボールをコントロールしよう」「シュートは、膝から下を振る意識を持つ

て」などとアドバイス。参加したアバンツァーレ山形SCの五十嵐航君(10)は「寒河江市柴橋小5年」は「教え方が分かりやすかった。習ったことを試合に生かしたい」と話していた。

平山さんは長崎・国見高時代に全国高校選手権で2年連続得点王となり、J1のFC東京や仙台などでプレーした。アバンツァーレジュニアサッカークラブを運営するゼンシン(仙台市)と、放課後等デイサービス事業のアンパサダーとして契約を結んでいる。

(三沢秀樹)